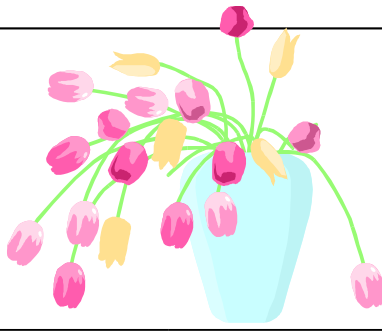


産地直送便



発行(農) 山形おきたま
産直センター
山形県南陽市漆山 1068
TEL 0238 (47) 7338
<http://www.okitama.net/>
2009.4.1 発行
責任者 星 隆之

生産行程管理者講習

3月17日に有機米を栽培するための「生産行程管理者認定講習会」が行われました。当センターの有機栽培者全員の他、小分け担当者など受講しました。

当センターよりみなさまにお届けしている有機栽培米は、『JAS法』(有機農産物の日本農林規格に基づいて生産され、有機栽培米と表示できるお米です。

この認定講習会を受講し、テストを受け一定の水準に達していないと有機申請が受理されないという厳しいものです。講習会では、法律の勉強や認定の基準等、生産者には普段なじみのない用語などで苦労している様子でした。講師には生産者から熱心な質問が多く出され、丸一日の講習会があつという間でした。

今後、生産者は膨大な有機栽培申請書と格闘しながら、同時に今年の米作り作業(種子の温湯処理、種まき)を始めます。



お米のギフト



☆新入学のお祝いに…

有機栽培米 5 kg・特別栽培米 5 kg(白米・胚芽米・玄米)はいかがでしょう。

☆ご近所へのご挨拶やちょっとしたお礼に…

お手ごろな 2 kg 袋をご用意しております。

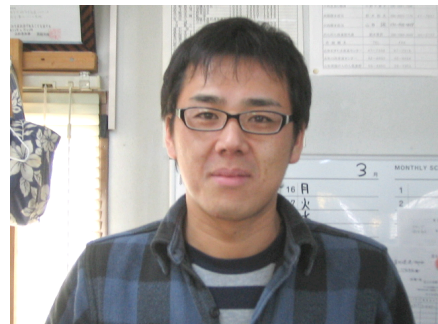
☆お客様から、お届けしたいあの方に直送でお届け致します。

お問い合わせは(農)山形おきたま産直センターまで TEL0238-47-7338

新★職員紹介

主に果物・野菜を担当することになりました
渋谷洋平と申します。

今年度は生産者の圃場で現地研修をしながら、
農業の知識、生産者の農業に対する思いを学
びながら皆様のお役に立てるようがんばりま
すのでよろしく願いいたします。



FAX専用連絡用紙

山形おきたま産直センター行き
～産直米変更連絡用紙～

FAX0238-47-7318

★お届け日の10日前までにご連絡下さい。

コード NO _____ (※ 納品請求書の左上コード NO 5桁の数字)

お名前 _____ 様 FAX 送信日 _____ 月 _____ 日

電話番号 _____ - _____

★ お休み連絡★ 月 日お届け分 (のみ ・ から～)

☆ 変更連絡☆ 月 日お届け分 (のみ ・ から～)

〈変更の内容〉

◎ 口座引落希望

希望する

(ご希望の方は○を付けて下さい。必要書類を郵送させていただきます。)

※ 愛知新婦人・地元新婦人のお客様は各支部ご担当者様にご連絡下さい。

-----キリトリ線-----

おきたまの卯月

米 侵種・芽だし 乾燥した種籾を水に浸す事によって、水分を含ませ
発芽させる準備をします。種まきの直前に温度を加えて発芽させます。
苗 代 4月中旬頃から、育苗箱に種まきをして育苗を行います。
健康な苗をそだてるために、薄蒔きにします。
堆肥散布 4月下旬頃から、有機質肥料など(堆肥やぼかし肥料)を
田んぼに散布し土作りを行います。

野菜 ビニールハウス内に堆肥やぼかし肥料を散布、耕耘(こううん)して土作りを
行います。下旬頃から育苗したキュウリ・トマト・ピーマンなどの苗を畑に植
え替えます。

果物 4月下旬頃から、さくらんぼ・西洋梨・りんごの順に次々と花が咲き実を結
んでいきます。

